



ギューーン。
突き進め、そのスピードで

第三十五回 共同通信社杯 GII

令和元年 9/13(金) 14(土) 15(日) 16(月) 祝

松阪グランド 後援：中部経済産業局 KEIRIN.JP ウルトラケイリン
電話投票番号 47# 競輪オフィシャルサイト http://www.keirin.jp/ Dokanto

https://matsusaka-keirin.jp/ 松阪けいりん 競輪は速楽に楽しみましょう。車券の購入は20歳になってから。

大会連覇を狙う平原康

第35回共同通信社杯が9月13日〜16日の日程で松阪競輪場において開催される。S班は平原康多、浅井康太、清水裕友ら6名でそろい踏みといはなかなかだったが、ヤングレーサーの登竜門と位置付けられている大会だけにフレッシュな顔ぶれがそろった。第111期生、第113期生の積極的な自力型がそれぞれ4名選出されていて、パルク狭しと暴れまわる。4日間に渡る熾烈な優勝争いは見逃せない。

この大会は他のビッグレースと比べると若手の自力型が多い。S班候補生がズラリとそろっている。しかも概定番組は通常と異なり、初日はオール一次予選で、二次予選にフリーパスの特選はない。勝ち上がり戦から非常に激しいバトルが予想される。ならば実績と経歴値で



平原康多

北日本ラインをあわや飲み込むかと思われた脚勢だった。組み立てのうまさには相変わらずだし、トップスピードが高まっている印象があるだけに、大会連覇は大いにありうる。

平原と対峙する輪界のオールラウンダーは浅井康太だ。平原とは対照的に最近の浅井は好調時のような切れ味が見られないが、8月富山記念③②⑥着は少しづつながらも上向いている感があった。この大会までには10日間ほどはいい感じに、大きな変わり身は望めないかもしれないが、修正能力の高さには定評がある。地元の大將が主役を演じていても不思議ない。弟弟子の柴崎淳は好調を維持している。オールスター21⑥②着では自慢のスピードを遺憾なく発揮していたし、8月武雄は山崎賢らに貫禄の3連勝。ビッグ初Vに闘志を燃やす。

中四国勢は層が厚い。清水裕友は現在賞金ランキング第5位。グランプリ連続出場に向けて好位置につけている。オールスターは④⑤②着と未勝利ながら動いている印象だった。機敏に立ち回り好位キープから自力を出せば1月立川記念以来のVゲットは十分だろう。松浦悠士は現在賞金ランキング第7位。初のグランプリ出場へ視界

は良好だ。8月富山記念では、6月取手記念に続き今年記念2V目を達成。競走内容も松浦の持ち味を十分に出し切っていただけに、気を良くして参戦できるはず。太田竜馬、原田研太郎の徳島コンビも怖い。太田はオールスターで失格、8月伊東はF1戦で優勝を外すなどやや流れが良くないが、今年も記念2つを含み5Vを達成。原田はオールスターではオリオン賞、シャイニングスター賞を連勝。シャイニングスター賞では中四国連係から平原康、脇本雄、新田祐らの強豪を撃破している。



清水裕友

共同通信社杯 出場予定選手 ※2019年9月2日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
S1	菅田孝道	宮城	91期	112.64	S1	山岸佳太	茨城	107期	107.38
S1	高橋和也	愛知	91期	104.24	S1	吉田拓矢	茨城	107期	113.33
S1	柴崎淳	三重	91期	114.43	S1	築田一輝	静岡	107期	115.36
S1	木暮安由	群馬	92期	115.59	S1	中西大	和歌山	107期	99.39
S1	三谷将太	奈良	92期	108.00	S1	取島雄吾	岡山	107期	105.43
S1	山田久徳	京都	93期	109.61	S1	小川真太郎	徳島	107期	108.76
S1	椎木尾拓哉	和歌山	93期	111.29	S1	太田竜馬	徳島	109期	113.50
S1	坂本貴史	青森	94期	108.14	S1	佐々木豪	愛媛	109期	106.12
S1	岩本俊介	千葉	94期	110.17	S1	南潤	和歌山	111期	109.47
S1	山田庸平	佐賀	94期	110.46	S1	松本貴治	愛媛	111期	107.79
S1	松川高大	熊本	94期	106.73	S1	山崎賢人	長崎	111期	112.48
S1	芦澤辰弘	茨城	95期	108.06	S2	島田竜二	熊本	76期	100.65
S1	金子哲大	埼玉	95期	103.90	S2	佐々木雄一	福島	83期	108.52
S1	坂口晃輔	三重	95期	113.42	S2	庄子信弘	宮城	84期	100.09
S1	稲毛健太	和歌山	97期	107.33	S2	渡辺十夢	福井	85期	106.72
S1	武藤龍生	埼玉	98期	108.75	S2	川崎健次	神奈川	88期	105.17
S1	松浦悠士	広島	98期	116.86	S2	小笠正義	千葉	88期	108.44
S1	原田研太郎	徳島	98期	112.19	S2	筒井裕哉	兵庫	89期	101.69
S1	小松崎大地	福島	99期	109.84	S2	稲川翔	大阪	90期	107.55
S1	郡司浩平	神奈川	99期	118.62	S2	小岩大介	大分	90期	106.56
S1	和田真久留	神奈川	99期	112.58	S2	岸澤賢太	埼玉	91期	101.61
S1	伊藤裕貴	三重	100期	103.76	S2	安部貴之	宮城	92期	99.90
S1	高久保雄介	京都	100期	104.84	S2	伊藤信	大阪	92期	106.61
S1	窓場千加頼	京都	100期	101.46	S2	久米良	徳島	96期	102.41
S1	神田紘輔	大阪	100期	103.92	S2	川口公太郎	岐阜	98期	100.00
S1	吉性優作	大阪	100期	114.73	S2	櫻井正孝	岐阜	100期	107.57
S1	吉澤純平	茨城	101期	112.68	S2	高木翔	岩手	105期	104.67
S1	近藤龍徳	愛知	101期	105.17	S2	岡本総	愛知	105期	107.25
S1	月森亮輔	岡山	101期	103.10	S2	堀内俊介	神奈川	107期	106.65
S1	山本伸一	京都	101期	108.65	S2	渡邊豪大	静岡	107期	105.15
S1	杉森輝大	茨城	103期	111.20	S2	竹内翼	広島	109期	103.74
S1	野原雅也	福井	103期	104.47	S2	野口裕史	千葉	111期	107.92
S1	中井俊亮	奈良	103期	101.07	S2	藤根俊貴	岩手	113期	108.40
S1	渡邊雄太	静岡	105期	114.06	S2	黒沢征治	埼玉	113期	109.88
S1	石塚輪太郎	和歌山	105期	104.71	S2	河合佑弥	東京	113期	101.94
S1	鈴木竜士	茨城	107期	109.95	S2	宮本準輔	山口	113期	111.33

共同通信社杯 出場予定選手 ※2019年9月2日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	村上義弘	京都	73期	112.37	S1	菅田孝道	宮城	91期	112.64
SS	村上博幸	京都	86期	114.25	S1	高橋和也	愛知	91期	104.24
SS	平原康多	埼玉	87期	119.04	S1	柴崎淳	三重	91期	114.43
SS	武田豊樹	茨城	88期	110.75	S1	木暮安由	群馬	92期	115.59
SS	浅井康太	三重	90期	112.33	S1	三谷将太	奈良	92期	108.00
SS	清水裕友	山口	105期	115.56	S1	山田久徳	京都	93期	109.61
SS	金子貴志	愛知	75期	109.62	S1	椎木尾拓哉	和歌山	93期	111.29
SS	小倉竜二	徳島	77期	115.28	S1	坂本貴史	青森	94期	108.14
SS	佐藤慎太郎	福島	78期	117.91	S1	岩本俊介	千葉	94期	110.17
SS	小林大介	群馬	79期	105.61	S1	山田庸平	佐賀	94期	110.46
SS	中村浩士	千葉	79期	110.92	S1	松川高大	熊本	94期	106.73
SS	伊勢崎彰大	千葉	81期	109.61	S1	芦澤辰弘	茨城	95期	108.06
SS	林雄一	神奈川	83期	108.08	S1	金子哲大	埼玉	95期	103.90
SS	竹内智彦	宮城	84期	107.21	S1	坂口晃輔	三重	95期	113.42
SS	渡部哲男	愛媛	84期	115.00	S1	稲毛健太	和歌山	97期	107.33
SS	大槻寛徳	宮城	85期	108.78	S1	武藤龍生	埼玉	98期	108.75
SS	吉田敏洋	愛知	85期	110.75	S1	松浦悠士	広島	98期	116.86
SS	中川誠一郎	熊本	85期	118.20	S1	原田研太郎	徳島	98期	112.19
SS	岡村潤	静岡	86期	110.78	S1	小松崎大地	福島	99期	109.84
SS	稲垣裕之	京都	86期	110.61	S1	郡司浩平	神奈川	99期	118.62
SS	湊聖二	徳島	86期	111.13	S1	和田真久留	神奈川	99期	112.58
SS	坂本健太郎	福岡	86期	109.48	S1	伊藤裕貴	三重	100期	103.76
SS	園田匠	福岡	87期	112.74	S1	高久保雄介	京都	100期	104.84
SS	成田和也	福島	88期	107.33	S1	窓場千加頼	京都	100期	101.46
SS	渡邊一成	福島	88期	115.26	S1	神田紘輔	大阪	100期	103.92
SS	福田知也	神奈川	88期	103.23	S1	吉性優作	大阪	100期	114.73
SS	南修二	大阪	88期	112.35	S1	吉澤純平	茨城	101期	112.68
SS	田中誠	福岡	89期	109.56	S1	近藤龍徳	愛知	101期	105.17
SS	山田英明	佐賀	89期	111.63	S1	月森亮輔	岡山	101期	103.10
SS	池田勇人	埼玉	90期	105.13	S1	山本伸一	京都	101期	108.65
SS	志村太賀	山梨	90期	108.95	S1	杉森輝大	茨城	103期	111.20
SS	近藤隆司	千葉	90期	107.72	S1	野原雅也	福井	103期	104.47
SS	村田雅一	兵庫	90期	107.88	S1	中井俊亮	奈良	103期	101.07
SS	池田憲昭	香川	90期	109.00	S1	渡邊雄太	静岡	105期	114.06
SS	阿竹智史	徳島	90期	108.32	S1	石塚輪太郎	和歌山	105期	104.71
SS	山中貴雄	高知	90期	105.00	S1	鈴木竜士	茨城	107期	109.95

主力メンバー ※2019年9月2日現在

郡司浩平	佐藤慎太郎	中川誠一郎	渡邊一成	松浦悠士	村上博幸	清水裕友	浅井康太	平原康多
99期 166cm73	78期 163cm73	85期 173cm73	88期 175cm72	98期 168cm68	86期 166cm71	105期 166cm73	90期 179cm75	87期 185cm91
111.400	117.91	118.20	115.26	116.86	114.25	115.56	112.33	119.04
118.62	117.91	118.20	115.26	116.86	114.25	115.56	112.33	119.04
116.77	114.60	115.36	112.47	116.05	115.06	115.38	117.54	118.33
118.62	118.56	117.28	114.50	116.70	115.62	116.40	112.33	118.46
W 111.400	W 117.91	W 118.20	W 115.26	W 116.86	W 114.25	W 115.56	W 112.33	W 119.04
④⑤⑦⑩	④⑤⑦⑩	④⑤⑦⑩	④⑤⑦⑩	④⑤⑦⑩	④⑤⑦⑩	④⑤⑦⑩	④⑤⑦⑩	④⑤⑦⑩
38 35 16	14 18 10	42 26 12	44 8 5	29 14 13	43 45 18	25 11 7	17 21 7	37 29 17
61 14 10	42 26 12	44 8 5	29 14 13	43 45 18	25 11 7	17 21 7	37 29 17	57 14 9
71 5 4	64 4 3	48 3 2	24 22	65 20 15	30 14 7	39 6 4	53 10 7	72 1 12
10 18 7	8 8 2	3 11 12	7 6 6	20 18 7	0 13 3	0 12 7	0 16 13	0 16 13
3 5 6	8 8 2	11 1 1	1 1 1	4 5 8 12	4 4 5 8 12	6 9 13 9	9 11 15 7	3 8 5 7
1 1 8	5 15 11	2 10 16	2 16	4 4 4 4	4 4 4 4	1 4 3 4	1 4 3 4	1 4 3 4
38 61 71	14 42 64	32 44 48	29 43 50	43 65 73	11 26 42	16 30 39	17 35 53	37 57 71
3738万	6608万	8355万	2563万	5138万	4283万	5804万	3111万	5393万
1.08.7	1.09.8	1.07.2	1.09.3	1.11.0	1.11.0	1.09.7	1.08.1	1.08.4
捲逃	追込	自在	捲逃	自在	追捲	逃捲	自在	戦法

北日本勢はオールスターを制した新田祐大は不在ながら、渡邊一成、佐藤慎太郎、菅田孝道ら決勝に乗った面々がいて戦力は充実している。

今年も全日本選抜、高松宮記念杯と2冠の中川誠一郎はオールスターでも決勝進出。不惑の40歳を迎えてもスピードに陰りがツボにはまれば首位に躍り出る場面も。

近畿勢はS班の脇本雄太、三谷竜生が不在。村上義弘、村上博幸、古性優作らが盛り上げる。

南関東ではオールスターで決勝進出、8月小田原記念Vの郡司浩平に注目したい。



浅井康太